

令和2年12月25日

救命救急センター 救急科に入院された患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 「新型コロナウイルス感染症の病態理解と治療法検討のための多施設共同研究」のうち「人工呼吸管理患者における筋弛緩薬の有用性」

研究機関 市立札幌病院 救命救急センター 救急科

研究責任者 診療科名／実施責任者名 救急科 提嶋 久子

研究の目的

人工呼吸器管理を要する COVID-19 患者においてロクロニウムなどの筋弛緩薬投与がどのような転帰をもたらすのかを研究する。

研究の方法

1 対象となる患者さん

新型コロナウイルスによる感染症による重症肺炎で人工呼吸器管理をされた患者さん

2 利用するカルテ情報

DPC データから抽出した性別、年齢、採血結果、人工呼吸器設定、使用薬剤など

また、追加で必要な項目に関しては別途記入し共有する

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院 救命救急センター